

1 日時：平成30年6月13日(水) 14時30分～16時10分

2 場所：大阪府立清水谷高等学校 校長室

3 運営協議会委員：

(敬称略)

大阪人間科学大学 学長	田中 保和
大阪府立高津中学校 校長	森本 義範
清友会 理事	小林 裕子
平成28年度 PTA 副会長	廣兼 真弓
平成30年度 清援会 会長	亀井 仁志
平成30年度 PTA会長	松井 龍一郎

校内出席者

校長、教頭(事務局長)、事務長、首席2名

※記録：首席

#### 4 次第

##### I 委員紹介

校長挨拶

##### II 校内見学(14:35～) 授業見学

① 1年F組：現代文 ② 2年D組：日本史A ③ 3年G組：英語Ⅲ

##### III 清水谷高等学校 学校運営協議会「実施要項」の確認

##### IV 会長 大阪人間科学大学 学長 田中保和氏 選任

会長挨拶

副会長(会長代理) 平成30年度 清援会 会長 亀井仁志氏 選任

副会長(会長代理) 挨拶

##### V 議事(15:05～)

###### (1) 校内見学について

###### ① 授業見学について [委員からの質問意見など]

- 日常的に英語に親しめる形態の授業だった。生徒がいきいきと授業を受けている。
- 良い雰囲気授業であり寝ている生徒がいなのは、さすが清水谷である。

- 移動途中で見学したクラスでのプロジェクターを使用した授業など、能動的な取り組みをしていたことが印象的であった。
- 清水谷の生徒はよく挨拶をしてくれる。生徒にもこの意見を伝えてほしい。
- (教頭より) 現在、本校では授業改革に向けて取り組んでいるところである。

② 平成 29 年度 学校経営計画及び学校評価について

- ◆ 校長より 昨年度の学校経営計画及び学校評価について説明。

〔委員からの質問意見など〕

- 携帯連絡網の保護者の参加率ほどのくらいか。  
→ 約 80% である。体育祭の連絡が好評であったので、向上する見込みである。

③ 平成 30 年度 学校経営計画及び学校評価について

- ◆ 校長より 今年度の学校経営計画の概要を説明。
- ◆ めざす学校像に、今年度より「9つの力（傾聴力・理解力・思考力・想像力・判断力・発信力・行動力・協働力・創造力）」の育成を取り入れた。始業式で全校生徒に「9つの力」を紹介した（パワーポイント使用）。
- ◆ 中期目標には「生徒、教職員の健康管理」を含む4項目を挙げている。

〔委員からの質問意見など〕

- 「9つの力」の育成は、とても良い取り組みだと思う。
- センター試験出願者数の目標数値は厳しい数字ではないか。
- 教育は数字だけではないので、数字だけにとらわれることのないようにしてほしい。
- 「清水谷に来て良かった」という満足度もこれ以上の高さは望めないくらいである。

④ 70期生（今春卒業生）進路状況、73期生（本年度入学生）スタディサポート結果について

- ◆ 首席より概要説明。昨年度の大学進学結果から、本校生の受験動向等に関して意見交換。

〔委員からの質問意見など〕

- 国公立大学の合格者数が下がった原因は何か  
→ 早くに進路を決めたい生徒が増えている。  
私立大学については国からの助成金、及び新学部・新学科設置の条件を満たすため大学が合格者を絞り込んだ結果、本校でも合格者数が伸び悩んだ。
- 人間力を上げないといけない。そのためにも「9つの力」の育成は大切である。
- 大学に行って何を勉強したいのかを、生徒自身が考えることが重要である。

⑤ 教科書選定について

- ◆ 本年度の採択教科書の閲覧および採択の手順について首席より説明。  
その後、意見交換。

⑥ 次回（第2回学校運営協議会）の日程確認

- ◆ 11月予定。詳細は後日連絡。